

TDB TEIKOKU NEWS *daily*

page
01

発行所：株式会社帝国データバンク

（東京支社）

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町14-3

TEL：03-5919-9200（代表）

TEL：03-5919-9342（情報統括部）

e-mail：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

（本社）

〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20

TEL：03-5775-3000（大代表）

URL：https://www.tdb.co.jp

3/1
tue.

2022

NO.15620

03—トップインタビュー

丸う 代表取締役 宮本 雄太 氏

破産会社からブランド継承 老舗かまぼこ復活目指す

06—Search Light No.110

運送業者の倒産

燃料費の高騰続き今後の増加懸念

08—倒産・動向記事

エステック	[管工事]	(茨城)
リンセイ	[建築工事]	(神奈川)
日本未来興産	[携帯電話買取販売]	(神奈川)
ヤタカ	[パチンコホール運営]	(大阪)
コーポレーション大丸	[ホテル運営]	(兵庫)
朝日電材	[電材・家電品卸]	(佐賀)

その他全国の倒産・動向

11—記者日誌〈4244〉

第一生命サラリーマン川柳コンクールより

12—企業ZOOM UP 第1227回

EORIC

— 産業用高精度光学モジュールの

アウトソーシング需要を取り込み成長

13—TDBが一橋大学とオンラインシンポジウムを開催

「新型コロナ関連倒産 最新情報」は<https://www.tdb.co.jp>でご覧いただけます

No. 1227

企業 zoom up

イオリック
株式会社 EORIC産業用高精度光学モジュールの
アウトソーシング需要を取り込み成長

精密光学産業の歴史は戦前のドイツ製品のコピー、国産化に始まり、戦後は焼け野原の中で優先的に電力を供給されて貴重な外貨を稼ぐところから始まった。現代においてもなお、日本は世界のトップレベルだ。

しかし李梶社長によれば、「エンジニアの数は意外なほどに、とても少ない」。せいぜい国内に数千人しかいないという。そもそも理工系であっても光学を専門に教えている大学が少なく、カメラ・レンズメーカーなどが内部で長い年月をかけて専門技術者を育成し、大事に抱え込んでいるのが実情だ。

李社長は当社を設立するまでに、いくつかの精密光学メーカーや産業装置メーカーを渡り歩いた。「そのとき感じたのが、光学ユニットの設計・開発を委託したいというニーズの強さ」であったという。得意先となる液晶や電子基板の製造装置メーカーにしてみれば、光学機器は装置全体に占める割合としては微々たるもの。しかし露光装置（ステッパー）などではまさに“装置の目”となるキーユニットであり、高度な専門性と技術力が必要とされる。ここにアウトソーシングの需要がある。2018年の会社設立後、業績は順調に拡大し、現在では光学ユニットの設計・開発にとどまらず制御用ソフトウェアなども組み込んだモジュール製品を自前の工場で調整、評価した上で納入出来るようになってきている。今2022年6月期の年商は7億円を超える見込みだ。

もっとも、こうして文章にすれば簡単に聞こえるが、もし容易に設計・開発出来るものならそもそも外部に委託しない。「受託するのは……技術的なハードルが物凄く高い、ちょっとすぐには解決策が思い浮かばないようなものばかりです（笑）」。顧客が何を“見たい”と思っているのか、どのような光学ユニットならそれを実現出来るの

「付加価値の高い仕事に取り組み、身の丈に合った成長を目指す」と語る李社長



か、別の方法はないのか……考えて、考えて、考え抜く。仕事に取り組んでいるときは寝食を忘れ、時間の感覚はもはやないという。今後も光学ユニットのバリエーションを増やし、顧客との関係強化によって製造装置への搭載数を増やしていく方針だ。

李社長は若い頃、いまや死語となった総合家電メーカーが崩壊していく様を間近に見た。たとえばシャープの亀山工場や堺工場、世界最先端の技術が瞬く間に陳腐化し、中国、韓国、台湾勢の巨額投資と価格攻勢の波に飲み込まれていった。

しかしそれから20年、日本は製造装置の分野でなお高い国際競争力を保っている。それは何故か。「たとえば金属加工の高度な技術や、光学レンズのハイレベルな研磨や加工。民生用のコモディティ製品とは段違いの精度を要求されるモノづくりを、多くの中小企業が支えている」からだ。李社長はひとりのエンジニアとして、この国の産業競争力を支えていきたいと思っている。

（取材・文／東京支社情報統括部 太宰 俊郎）

会社概要

(株) EORIC

TDB企業コード：808024323

法人番号：9011101085012

東京都新宿区新宿1-36-7

電話：03-4405-2230

代表：李梶（リトク）氏

設立：2018年8月

資本金：5200万円

事業内容：液晶・電子基板などの製造装置用特殊
レンズ設計、開発

年収入高：約4億300万円（2021年6月期）

<https://eoric.jp/>



当社HPはこちらから